

令和 4 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(後期高齢)一般管理事務	会計名称	後期高齢者医療特別会計		担当課	市民課	
		予算科目	1 款 1 項 1 目	事業番号	7800	所属長名	高橋洋司
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	武智ゆかり	
法令根拠等	高齢者の医療を確保する法律、伊予市後期高齢者医療に関する条例及び規則				実施期間	【開始】	令和/平成 20 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 生涯にわたる健康づくり					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	持続可能な医療保険制度として、高齢者が安心して医療サービスを受けることができる環境を整備する。						
事業の対象	後期高齢者医療保険制度の被保険者 75歳以上の人及び75歳未満の一定の障害をもつ人			事業の目的	超高齢化社会を展望した高齢者医療保険制度として、75歳以上の後期高齢者及び65歳～74歳の前期高齢者それぞれの特性に応じ、現役差代と高齢者世代の費用負担の不公平をなくし、持続可能な社会保障制度を確立するため、医療保険制度の実施状況を踏まえ、必要に応じ改革が加えられ、被保険者に適切に制度改正を周知し、事務を執行する。		
事業の内容 (整備内容)	制度運営は、都道府県ごとに設置され、各都道府県内の前市町村が加入する後期高齢者医療広域連合が主体となり、市町村と事務を分担して行う。			評価事業としないこととした理由	後期高齢者医療保険制度に加入する被保険者への保険証交付に係る事務経費が主であるため。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	784	744	0	0	0	578	事務事業費	千円	784	744	526	578
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	784	744	0	0	0	578	75歳以上被保険者数	人	6311	6216	6432	6559
一般財源	0	0	0	0	0	0						
職員の人工 (にんく) 数	0.01	0.01				0.01	65～74歳被保険者	人	150	166	133	117
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	862	822				656						
主な実施主体	直接実施		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)									
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	9 年度	5年間の合計		
					1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	9,500		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	マイナンバーカードの保険証利用について、リーフレット等の活用やマイナンバーカード担当者と連携を図り、適切な支援に努めた。後期高齢者医療制度の改正により、保険証の発行が年2回実施されたが、事前に担当者間での打ち合わせ等を行っていたことにより、高齢者の混乱も少なく、円滑に対応することができた。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 後期高齢者医療保険制度を運営するために必要な事業である。